

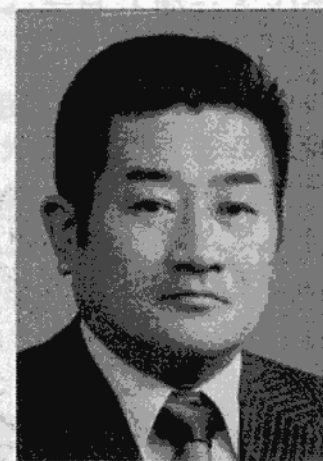
市議会議長に榎本光雄氏

副議長は齋藤氏 監査委員は手塚氏

第2回 市議会臨時会で決まる

五月十六日に開かれた、昭和五十四年第二回市議会臨時会で、市議会の議長、副議長、監査委員、各常任委員会などの正副委員長と委員が決まりました。議長には榎本光雄氏、副議長に齋藤金吉氏が選ばれ、監査委員には手塚正男氏が選任されました。

議長 榎本光雄氏



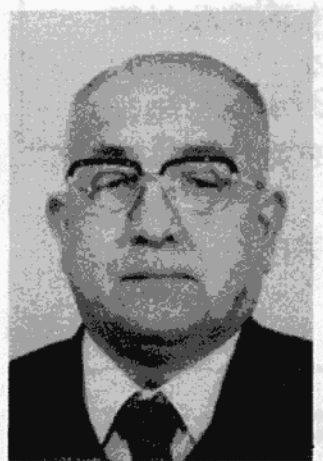
第十二代議長に就任した榎本光雄氏は、昭和六年三月十六日生まれで四十八歳。昭和四十六年五月一日市議会議員に初当選し、現在三期目です。四十六年五月総務常任委員。四十八年六月観光経済常任委員。五十年五月建設常任委員。五十二年六月総務常任委員長などを務められました。
(松原町二二四)

副議長 齋藤金吉氏



副議長に就任した齋藤金吉氏は、大正十三年七月三日生まれで五十四歳。昭和四十二年五月一日市議会議員に初当選し、現在四期目です。四十六年五月教育民生常任副委員長。四十八年六月議会運営委員長。五十年五月監査委員。五十二年六月教育常任委員長などを務められました。
(新細尾町五五五)

監査委員 手塚正男氏



監査委員に就任した手塚正男氏は、大正二年七月十八日生まれで六十五歳。昭和三十八年五月一日市議会議員に初当選し、現在三期目です。三十八年五月観光経済常任委員。四十年六月教育民生常任委員。四十六年五月建設常任委員。四十八年六月総務常任委員。四十八年六月議会運営委員などを務められました。(下鉢石町八一九)

市税条例などを 審議可決

が、今は見あたらぬ。本殿の裏側にまわると、一辺ほどの石橋「無念橋」がある。御影石の明神鳥居があり、その奥に柵に囲まれた三本の杉の巨木がある。女神が降臨したという神木「滝尾三本杉」で、三本とも創建時のものでなく、二代目。三本の初代杉の倒壊については、日時の記録が残されている。寛文七年(一六六七)家光公十七回忌に、鶏頭院山舜という高僧が下僕を連れてここに詣でた。下僕が杉を見て、ずいぶん小さいと不敬をはたらいた。とたんに下僕は苦しみだし、五日間祈禱してやっとなおったという。この話を刻んだ、「障三百大荒神之碑」があったというが、今はそれもない。

昭和五十四年の第二回市議会臨時会が、五月十六日に開会され、会期一日で閉会されました。上程された議案は三件で、審議の結果いずれも原案どおり可決されました。その他、選挙が四件、報告事項が二件ありました。審議の結果と内容は、次のとおりです。

専決処分の承認

●昭和五十三年度一般会計補正予算

七百五十七万七千円を追加しました。補正後の予算総額は、四億五千五百八十八万五千円です。今回の補正は、特別地方交付税と市債が確定したので行ったものです。歳入では、地方交付税を一千四百七十七万七千円増額し、市債を七百二十万円減額しました。歳出では、予備費を七百五十七万七千円増額しました。

人事

●監査委員の選任

議会選出監査委員の仁保幸氏の任期が満了したので、後任監査委員に手塚正男氏を選任しました。任期は二年間です。

報告事項

- ①国体リハーサル大会について
- ②日光市体育館の竣工について